



RCCAって、なに？

ラグビーで社会をもっと良くする
かもしれない存在です。

ラグビーは、単なるスポーツ競技としてだけではなく、グラウンド外の文化やコミュニティにもその素晴らしさがあります。

例えば、試合会場の観客席に敵味方の区別がありません。

試合が終了した後は、選手、スタッフ、家族、地域の方が集い、お互いにエールを交換する「アフターマッチファンクション」というものがあります。

人種や国籍、年齢、性別、選手とファン、敵味方の境界が無い「ノーサイドの精神」は、私たちが生きる社会の目指すべき姿があると思うのです。



スパイクのいらないラグビークラブ

スパイクを履いたことがある人も、ない人も、みんながよくなるようにしたい。

ラグビーの精神性を、もっと外に、もっと広く。そしたら、社会は変わるかもしれない。

RCCAでは、アート・デザイン・建築・食・音楽・動物・スポーツなど様々なバックグラウンドを持つメンバーが自然に交ざり合うユニークなコミュニティです。

だからこそ、RCCAの活動は一言では表現しづらいのかもしれませんが。

次のページからは、私たちがやっていることを少し具体的に紹介します。

もしちょっとでも興味があったら、気軽に参加してみてください。



様々なメンバーのストーリーはこちら



こんなことを、しています。



魔法のやかん基金

ラグビーが続けられなくても続けられない。
そんなあなたのもとに駆けつけるのが、魔法のやかん基金です。

What is “Kettle Fund”?

ラグビーの試合中に打撲や、ケガや、気絶した時。まず真っ先に駆けつけてくれるのは、『やかん』でした。

やかんで水をかけられると不思議と元気になり、試合に復帰したものです。
これを、『魔法のやかん』と呼びました。

こんな悩みを
抱えている、
すべての人へ

怪我でラグビーから離れることになった

ラグビーを始めたいけれど、困っている

夏合宿に参加したいけれど
参加費の支払いに困っている

経済的な理由でラグビーが
続けられない

「魔法のやかん基金」にご相談があれば、すぐに駆けつけてお話を伺います。

資金援助、心のケア、ラグビースクールへの加入サポート、ラグビーに関わる資格取得ガイドなどを含め、ケースにあった柔軟な支援を行います。

声を上げることに躊躇したり、誰にも相談出来ないという現実もありますが、これまでRCCAのメンバーが支援が必要な人にご紹介くださったおかげで、すぐに支援をすることが出来ています。

これらの支援は、メンバーからのご寄付で支えられています。

どんな事情があってもメンバー同士が支え合い、ラグビーとの関わりを続けられるコミュニティーを目指しています。

※魔法のやかん基金はプライバシーに関わることも多いため、慎重に活動を行なっています。



詳しい情報はこちらから



こんなことも、しています。

菅平クラブハウス構想

2023年着工
2024年オープン予定

決して広くはないエリアに100を超えるラグビー場が存在する長野県・菅平高原。

世界でもレアな『ラグビー合宿の聖地』といえる場所です。

しかしながら、これまでの菅平は選手だけのものであり、そこで行われるゲームを観戦するファンやご父兄、OBの方々は、グラウンド以外になかなか居場所を見つけられない現実がありました。

ここに、選手以外でもラグビーコミュニティが感じられる拠り所である『クラブハウス』があったらなんて素敵！ラグビーコミュニティのチカラで、この『菅平クラブハウス構想』を実現させませんか？

こんな場所📍を、
目指しています。



ネット環境が整っていて、
仕事も出来る場所

清潔な女子トイレが
あって、女性も安心して
過ごせる場所



多様性・グローバリゼーション、
ノーサイド精神など、
誰もがラグビーカルチャーを
肌で感じられる場所



グラウンド以外に、
家族や子ども、ペット、
みんなが落ち着ける場所



選手じゃなくても
『ラグビーの輪』が
自然にできる場所

